

ソフトウェアで世界をつなぐ

インフォテリア株式会社
2009年3月期 第1四半期
決算説明会

The Information Cafeteria

2008年8月8日

本資料は情報の提供のみを目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を一切負いません。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。



- (1) 会社概要・事業モデル**
- (2) 第1四半期決算概要**
- (3) 成長戦略**

(1) 会社概要・事業モデル

The Information Cafeteria

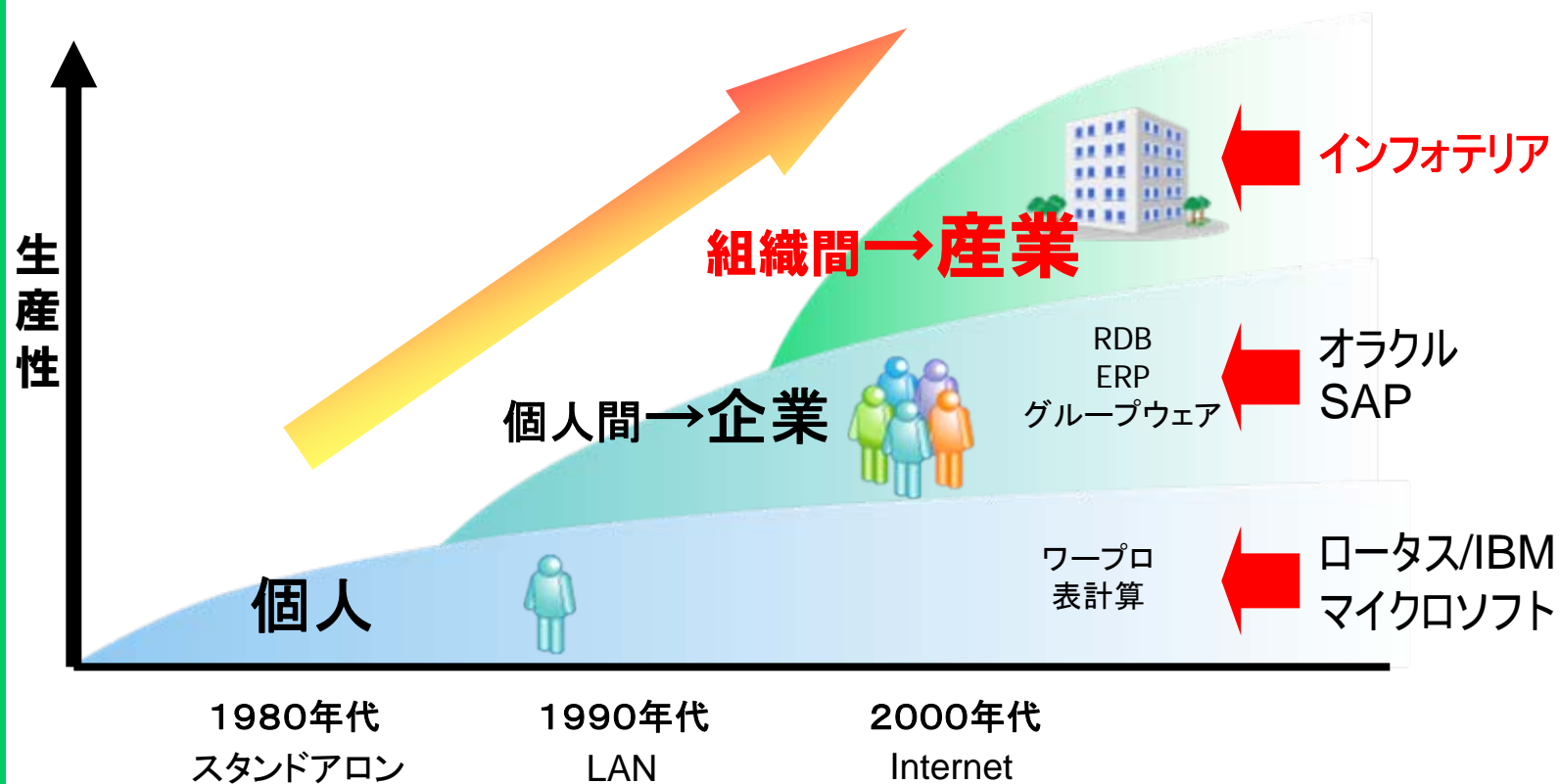
インフォテリアの生い立ち

- ★ 1998年 XMLの世界標準仕様が完成
- ★ 1998年 国内初のXML専門のソフトウェア開発会社として創業
- ★ 2000年 世界初の商用XMLエンジン「iPEX」が日経ソフトウェアEditor's Choiceを受賞
- ★ 2001年 XML技術者教育事業をスタート
- ★ 2002年 汎用データ連携製品「ASTERIA」を出荷
- ★ 2004年 シリコンバレーに現地子会社設立
- ★ 2007年 東京証券取引所マザーズに株式上場
- ★ 2007年 インフォテリア・オンライン株式会社設立



インフォテリアのビジョン

★ 組織を越えたコンピューティングを実現するソフトウェアを開発し、世界規模で提供する。



いまや「どこでもXML」



インフォテリア製品/サービス

主力製品



ASTERIA

データ連携ミドルウェア



asteria MDM One

マスターデータ管理



ソーシャルカレンダー



Topika

企業課題管理 (SaaS)

OnSheet

オンライン表計算(SaaS)



XML技術者研修



XML技術者認定



研究開発プロジェクト

製品/サービス売上構成比

★ 2008年3月期(連結)

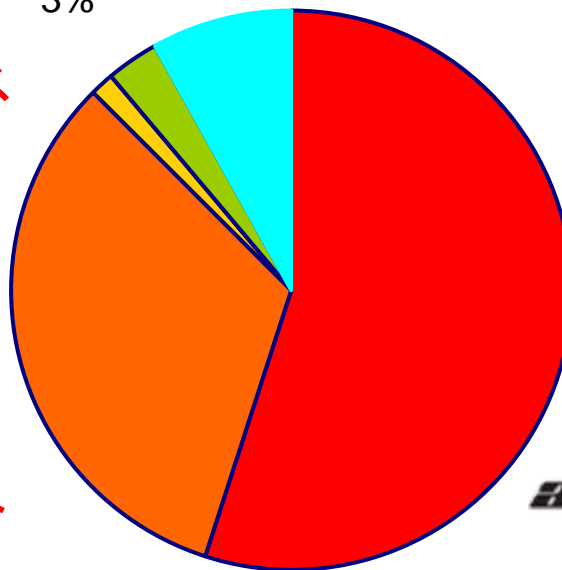


教育他 8%
役務サービス 3%

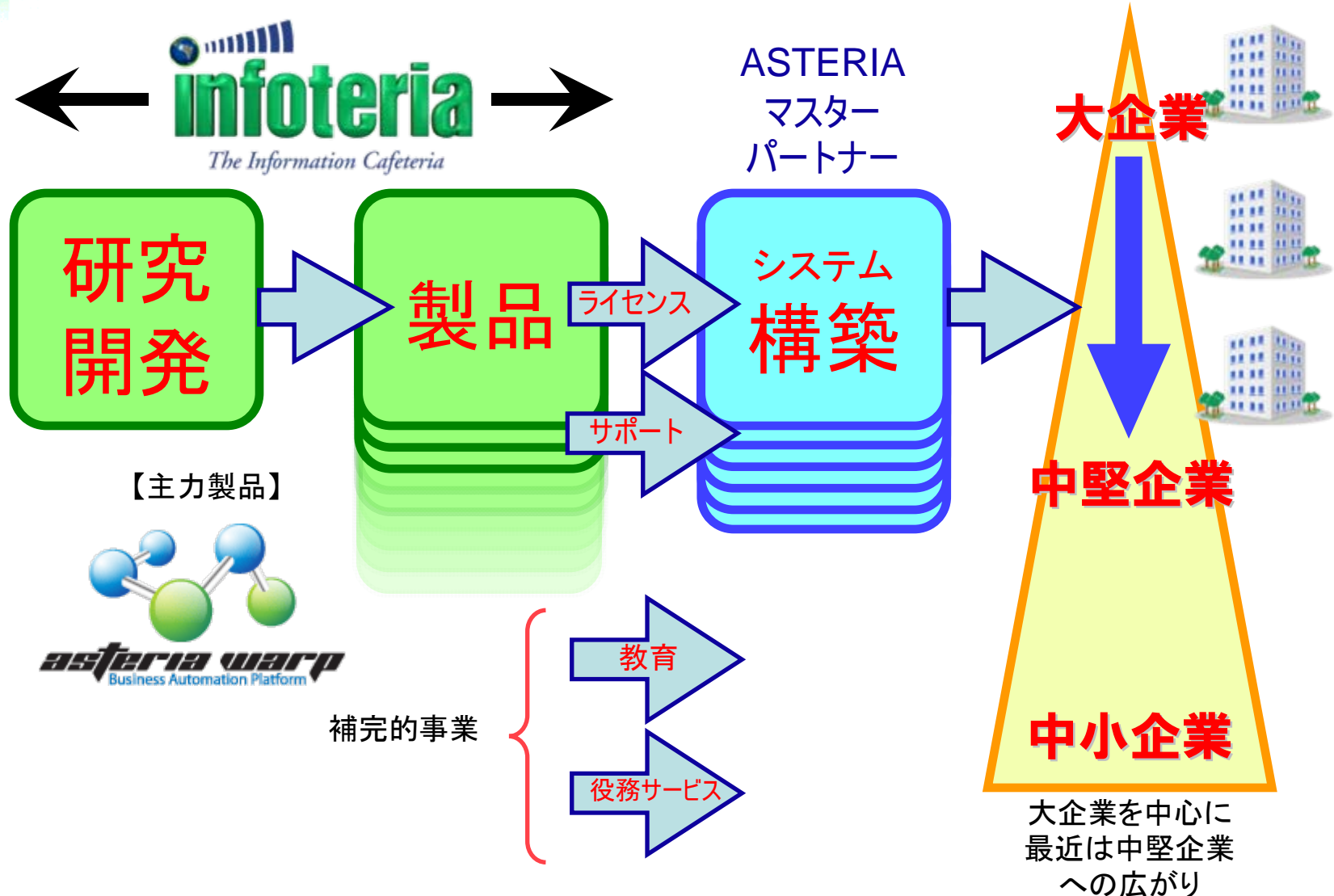
ネット
サービス
1.5%

サポート
32.5%

ライセンス
55%



主力製品ASTERIAの事業モデル



ASTERIAマスターパートナー

- ★ ASTERIAの販売、システム構築の中核となるパートナー
- ★ (株) 富士通ビジネスシステムを新たに加え、現在18社





住商情報システム株式会社
 Sumisho Computer Systems Corporation



東芝ソリューション株式会社
 TOSHIBA SOLUTIONS CORPORATION


JFE システムズ 株式会社




VIC TOKAI




FJB
 a Fujitsu company


DCS
 三菱総研グループ



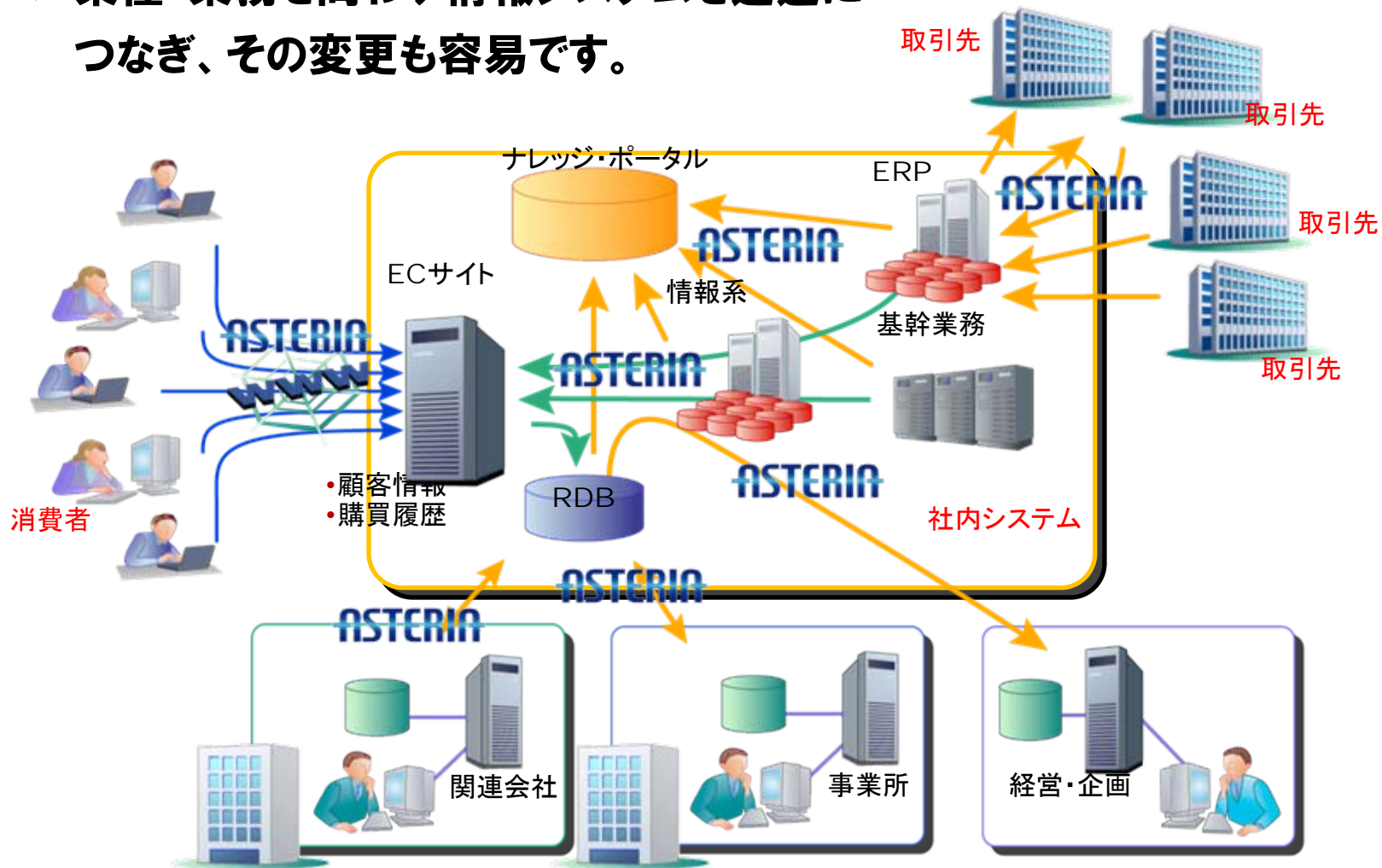
松下電工インフォメーションシステムズ株式会社


三菱商事株式会社
YOKOGAWA ◆

(50音順)

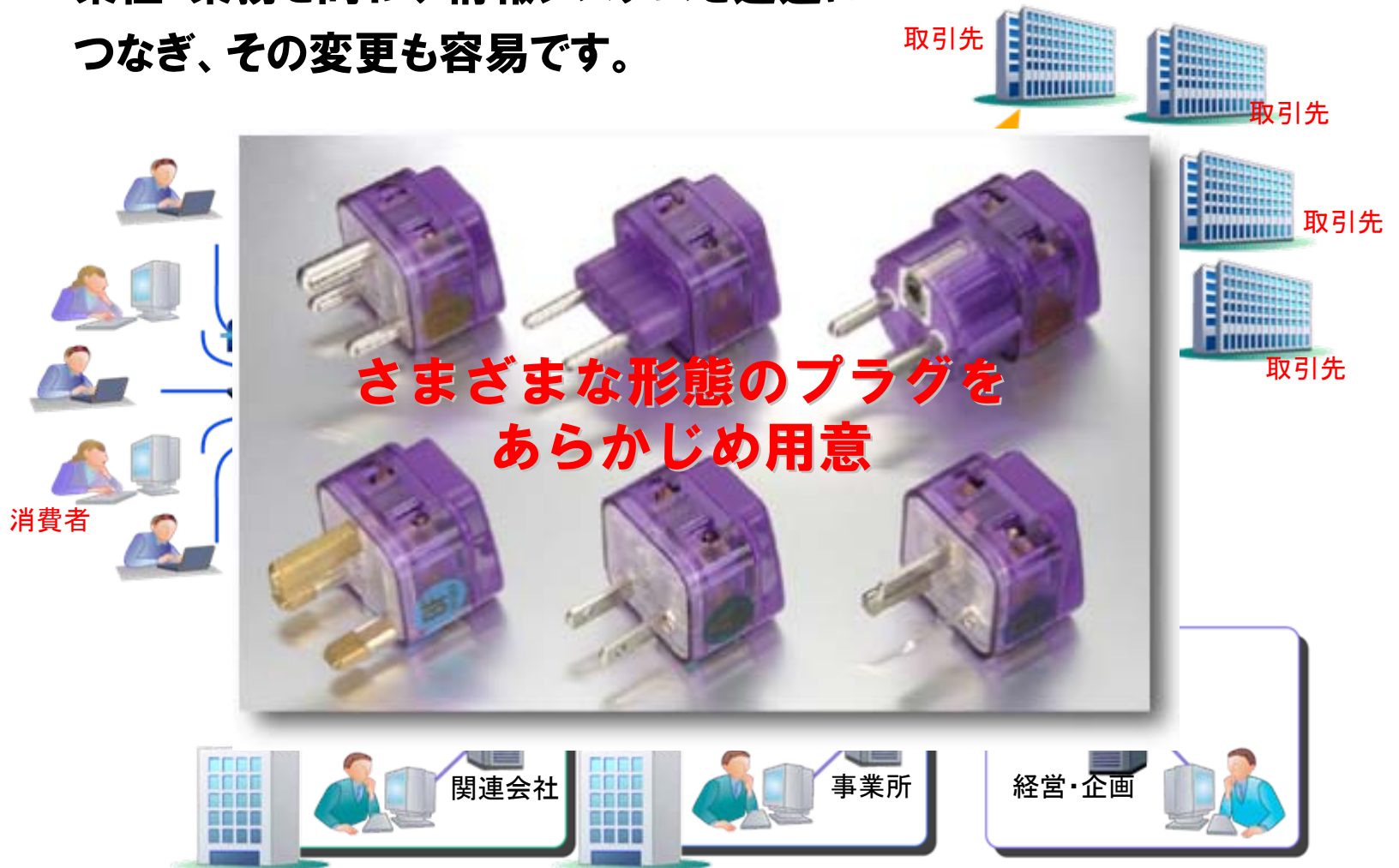
ASTERIAの適用分野

★ 業種・業務を問わず情報システムを迅速につなぎ、その変更も容易です。



ASTERIAの適用分野

★ 業種・業務を問わず情報システムを迅速につなぎ、その変更も容易です。



「ノン・コーディング」システム開発

- ★ 導入にコーディング(開発)コストが不要
- ★ 導入後の変更が容易

フロー(処理手順)

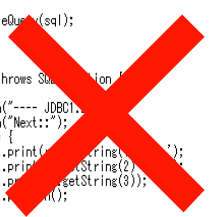
マッパー(データの割付/加工)

従来の
コーディング



設計 = 開発
⇒ 即稼動

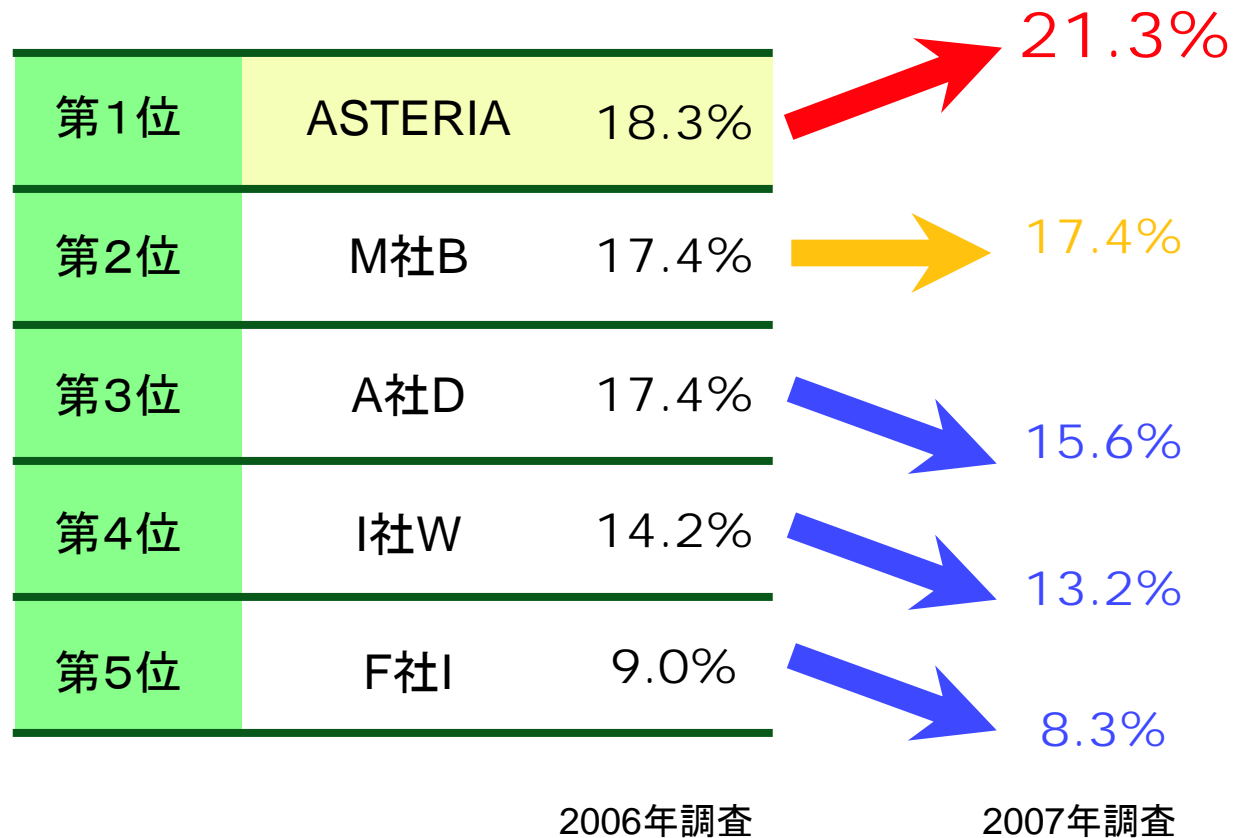
```
private void select(String sql) throws SQLException {
    stat = conn.createStatement(ResultSet.TYPE_SCROLL_INSENSITIVE,
        ResultSet.CONCUR_READ_ONLY);
    rs = stat.executeQuery(sql);
}
private void printData() throws SQLException {
    System.out.println("---- JDBC1");
    System.out.println("Next::");
    while( rs.next() ) {
        System.out.println(rs.getString(1));
        System.out.println(rs.getString(2));
        System.out.println(rs.getString(3));
        System.out.println(rs.getString(4));
    }
    System.out.println("---- JDBC2 0");
    System.out.println("Preus");
    System.out.println(rs.getString(1));
    System.out.println(rs.getString(2));
    System.out.println(rs.getString(3));
    System.out.println(rs.getString(4));
}
}
```



本人以外には
理解困難

2年連続EAIシェアNo. 1(出荷本数)

※EAI = Enterprise Application Integration (企業システム連携)



出典:テクノシステムリサーチ社「2006/2007年ソフトウェアマーケティング総覧」